

財政困難の中に

市政はこのように運營されている

A black and white photograph of a large, multi-story industrial building, likely a factory or warehouse. The building features a complex roofline with several gabled sections and a series of tall, narrow windows arranged in vertical columns. The structure is situated in an open area, possibly a port or industrial zone, with a body of water visible in the foreground. The image is framed by a simple border.

収入額 一九二、一二四千元  
差引未収入額 七九、〇四三千元  
となり、課定額に對する取  
入額の比率即ち  
昭和二十八年三月末の納  
税成績は 七〇・八％  
となつてゐるのであります  
て會計年度は三月三十一日  
をもつて切替へられたので  
ありますが、出納額はまだ  
に、是非取納致したいと考  
へ、目下あらゆる施策を講  
じて徴収の強化により、

す、前年度に比し三、四、八千円減少したことは、財政需要が二十六年度に比し、前述のとおりベアスアツプ等により格段に増加しているにも拘らず全く反比例することであり、この事例によつても政府の都市に對する財源措置は甚だしい矛盾を露呈しているのであります。右の結果、平衡交付金け予算額に大きな欠陥を來すこととなつたのであります。これが見返りとして、消費的経費については微

[illegible]

| 支出額  | 幾    | 額   | 歩出の |
|------|------|-----|-----|
| 三、〇四 | 一、二八 | 色、七 |     |
| 九、七三 | 八、八四 | 九、八 |     |
| 五、九八 | 二、三三 | 色、五 |     |
| 一、九八 | 七、四四 | 亮、七 |     |
| 八、〇七 | 四、一〇 | 亮、七 |     |
| 三、七三 | 六、九三 | 三、三 |     |
| 三、七三 | 一、七三 | 亮、八 |     |
| 八、九八 | 八、九八 | 八、三 |     |

の許可を受けましたが、水道起債の使途等については別途水道事業の「業務状況」公表の際申し述べたいと存じます。

次に本市の現在までにおける借入未償還額は一般会計におきまして、八六、六二七、六二六円でありましてこれを目的別に分類します。

一般会計  
消防債  
五、〇〇〇、〇〇〇円  
教育債

特別会計の概要  
 以上は一般会計予算の概  
 要であります。特別会計  
 については公益質屋敷収入  
 四、三二〇千円支出三、四〇  
 四千円差引残額九一六千円  
 社会事業基金収支各五千万  
 円水道会計は地方公営企  
 業法に基づき別途公表するこ  
 ととなっておりますので省  
 略致します。

○市有財産  
 本市市有財産は前回公表  
 した後、取得、処分による

かつた悩みがあります。為政者として尽すべき手段は、尽し極力その健全な運営に努めた積りであります。が前述のとおり中央において地方の実態に即した財源措置が確立せられないため、今や全国都市財政に赤字が普遍化している現状であり、これの打開策は根本的に現行地方税財政制度の改革以外にないのであります。目下地方制度調査会において鋭意検討中のようにありますが、現実の問題として、

の収入予定額の確保に全力を傾倒している次第でありますので、市民の皆様には本市の財源の主軸をなすものは市税であるというのを深く御認識下さい。納税成績の向上に格別な協力をお願いする次第であります。

以上のとおり、昭和二十七年年度一般会計予算は、当初四七六、七〇〇千円のころ、新規財政需要に迫られ、九二、一四六千円を加え、五六八、八四〇千円となったのであります。

件費についても欠員不補を方針を堅持するばかりでなく、二十七年度におきましては、積極的に人員の縮減をはかるため、退職希望者を募り四十二名という大規模の退職を発売し、更に庁費節約のため六出張所を廃止するという恐らく近來全庁でも稀な思い切った措置を講じて、この財政危機切實な対策をとった次第であります。

然しながら、一面国際化観光都市建設のための地産的諸事業は風力に推進

|          |     |
|----------|-----|
| 九、保健衛生費  | 二、三 |
| 一〇、産業経済費 | 二、三 |
| 一一、観光費   | 七、八 |
| 一二、財産費   | 七、八 |
| 一三、統計調査費 | 四、五 |
| 一四、通譯費   | 一、二 |
| 一五、公債費   | 三、四 |
| 一六、災害復旧費 | 三、四 |
| 一七、諸支出金  | 三、四 |
| 一八、予備費   | 三、四 |
| 歳出合計     | 五、六 |

[illegible]

保衛衛生債  
 二七、七七五、五九四円  
 一三、九八四、五〇五円  
 普通土木債  
 五月一日—五月三十一日  
 白羽根社員持  
 心で合うけ扶  
 明るい社会を

日赤募金 募集増強 運動

増強があつて三月末日現在の財産は左のとおりであります。

土地、建物

奈良市の目標

¥1,040,000.00

使らに實を中央にのみ押しかぶせて、赤字を当然税であることは許されないのである。このことは本市の市税未収入額が八千万円近くあることから見て、再思三考の要ある問題であると考えるのであります。住民の創意と工夫によつてのみ地方自治は築き上げられるものであることに想いを到すとき一日も早くこの滞納額を一掃することこそ真に地方自治を育み、市政の發展を期し得る最良の方策であることを認識下され、

|                                                                                                                                                                                                                 |                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| <p>会勞福祉施設費、産業経済活動補助金においては社会情勢の变换に対処する諸経費の追加更正</p> <p>十一月二十九日臨時市議会<br/>六八八千円</p> <p>教育委員会設置に伴う諸経費の追加更正</p> <p>十二月二十三日臨時市議会のと<br/>五〇、二七五千円</p> <p>職員給与とベス改訂に伴う給与費の追加と地域給付の引上による勤務地手当の増額、私立学校に対する補助金並びに道路改良事業債</p> | <p>○収支状況</p> <p>昭和三十七年度の<br/>収入</p> <p>一、一般会費</p> <p>二、収入</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|

|               |           |
|---------------|-----------|
| 員損金等の追加       | 八及び支出の    |
| 二十七年年度予算につ    | 三月末日現在の予算 |
| 執行状況は、別表(1)   | とおりであります  |
| 金におきましては次     | 赤字を生じている  |
| あります。         |           |
| 計             |           |
| 総額            | 三六五、三二五千円 |
| 対する比率六四、      |           |
| 支出総額          | 三七九、三九四千円 |
| (予算に対する比率六六、  |           |
| 七%)           |           |
| 差引支出超過額       | 一四、〇六九千円  |
| この支出超過分は、南都   |           |
| 銀行の一時借入金一九、〇〇 |           |
| 〇〇千円によつて収支を償  |           |
| つていた次第であります   |           |
| 次に市税の徴収状況につ   |           |
| いて述べますと本年三月末  |           |
| 現在            |           |
| 調定額           |           |

が、この追加の大きなものは給与ベースの改訂に伴う人件費と、教育委員会設に伴う経費でありましてこの新規財政需要に對す財源としては政府では補予算において、平衡交付で二百億と、起債の枠を二十億拡大することによつて解決できるとして措置が、られたのでありますが、市についてこれはね返を見るに起債については公共事業の地方負担分にし、僅かに三、三〇〇千

ることをし、これらの事業の財源となつております。費の支出金並びに起債に全力を集中し、債にしましては一般会計として五五、五〇〇千円許可を得たのであります。これは決して他都市に比遜色のない数字であらう確信致しております。

最も起債は市の負債であり、決して賈い切りの金はありませんが、現在の府の方策は、起債は財源の形において繰増を規

業は、税収の伸びも期待できず、又税外収入として見当らない都市としては投資的経費の財源は、すべて起債に求めざるを得ない実情にあるのでありまして若しこれを回避するならば、到底、事業は執行不可能となり、市勢の伸展は望めなることとなるのであります。現在の如き地方財政の下においては好むと好まざる拘らず何れの地方団体も債権の獲得に力を尽さざるを得ないことを御諒承願

九、〇〇〇〇千中  
 文教施設整備事業  
 単独事業  
 (郡部、平城及び大安寺)  
 学校改築  
 道路改良事業  
 九、〇〇〇  
 下水道事業  
 六、〇〇〇  
 塵芥焼却場改修事業  
 二、〇〇〇  
 公共事業  
 街路拡張事業  
 七〇〇

持によつて多大の成果を収  
め、世界の平和と人類の幸  
福を増進する尊い使命に貢  
献している日本赤十字社で  
は昭和二十八年度事業資金  
募集運動に於いて去る五日  
一日から月末までを強調日  
間として全国的に力強い運  
動を展開しています。本年  
度全国目標は六億二千四百  
七十二万円、奈良県支會  
総額は八百万円奈良市の目  
標額は百四万円とされてい  
ます。既に皆様の御家庭に

がいらいの御説明申上げ、  
お願いに參つて居られるか  
と思いますが、赤十字事業  
の國際的、國家的重大な使  
命と貢獻を理解せられ、又  
災害、疫病の發生等に際し  
て身を挺して被災者を救出  
し、傷病者を治療し、更に  
國民保健の向上と社会福祉  
の増進に目覺しい活躍をつ  
づけていることを認識して  
特に御後援下さる事をお願い  
致します。

昭和二十八年年度  
南米移民の募集  
について

本年度南米移民を希望される  
方や詳しい問合は奈良県農  
庁管理課に申出て下さい。特  
に今回の募集は期間が迫つ  
ていますので受付を急がれ  
ていますから御注意下さい。

財政白書  
公表さる

良市氏たり

昭和28年5月15日印刷  
昭和28年5月15日發行

奈良市民だより  
【第33号】

發行所  
奈良市役所  
編集兼 市民課長  
發行人 大西 一之  
印刷所 共同印刷工場

昭和二十七年予算の収入及び支出の状況 昭和二十八年三月三十

| 科 目 |                   | 予 算     | 入 入     | 入 入      | 入 入    |
|-----|-------------------|---------|---------|----------|--------|
| 一   | 市 政 平 衡 税         | 七、七、六〇  | 一、九、二二  | 八、一、六六   | 七、七、六〇 |
| 二   | 地 方 財 政 平 衡 税     | 七、二、六八  | 一、五、二六  | 二、五、〇二   | 六、八、八  |
| 三   | 公 營 企 業 及 公 庫 收 入 | 八、四、六六  | 六、三、六六  | 二、一、〇〇   | 四、九、九  |
| 四   | 分 担 金 及 負 担 金     | 三、二六    | 三、三三    | 七、三      | 七、三    |
| 五   | 使 用 料 及 手 数 料     | 一〇、一、四四 | 一〇、一、〇六 | 四、一、四    | 六、九、五  |
| 六   | 国 庫 支 出 金         | 六、八、六六  | 一、五、九二  | 一、九、八、九四 | 七、一、二九 |
| 七   | 果 支 出 金           | 一、五、〇六  | 一、七、四四  | 二、三、三三   | 二、九    |
| 八   | 寄 付 金             | 六、八、八〇  | —       | 六、八、八〇   | 〇      |
| 九   | 繰 越 金             | 四、〇〇〇   | 四、〇〇〇   | 〇        | 四、〇〇〇  |

|              |          |
|--------------|----------|
| 失業対策事業       | 八、四〇〇    |
| 下水道築造事業      | 二、八〇〇    |
| 防火水槽建設事業     | 六、一〇〇    |
| 六、三制整備事業     | 五〇〇      |
| (三等中宇)       |          |
| 災害復旧事業       | 一、〇〇〇    |
| 市庁舎災害復旧事業    | 一〇、〇〇〇   |
| 計            | 五五、五〇〇   |
| 外に公営企業の関係として |          |
| 水道事業で        | 二〇、〇〇〇千円 |
| 公益質屋で        |          |

|                                      |             |
|--------------------------------------|-------------|
| 社会及び労働施設債                            | 八、五〇〇、〇〇〇円  |
| 産業経済債                                | 三、〇〇〇、〇〇〇円  |
| 災害復旧債                                | 二二、二八〇、七三二円 |
| 計                                    | 八六、六二七、六二六円 |
| となるのでありまして、これを借入先別にすれば               |             |
| 大蔵省資金運用部                             | 八〇、六二七、六二六円 |
| 南都銀行                                 | 六、〇〇〇、〇〇〇円  |
| 計                                    | 八六、六二七、六二六円 |
| となり、借入未償還額は、昭和四十一年度をもつて順次償還が終ることになつて |             |

六件  
九六、一〇一坪六七  
建物、市庁舎外五十三件  
二一、三五六坪四〇  
① 基金、資金  
現金  
六八九、二一五円五五  
債券 一、六〇〇、〇〇〇  
〇むすび  
以上本年三月末における本  
市財政事情の実態を申し述  
べたのでありますが、既に  
公表致しましたとおり昭和  
二十六年決算の結果約八  
百数十万円の赤字を引續ぎ  
ました関係もあり二十七年  
度の財政運営は苦難の連続  
であるのであります。まづ  
算定率の執行はできな

二七、七七五、五九四円  
 保健衛生債  
 一三、九八四、五〇五円  
 普通土木債  
 五月一日—五月三十一日  
 「白羽根」日赤募金  
 社員募集増強運動  
 増減があつて三月末日現在の財産は左のとおりであります。  
 土地、建物  
 奈良市の目標  
 ￥1,040,000.00

使らに實を中央にのみ押しかぶせて、赤字を当然税であることは許されないのである。このことは本市の市税未収入額が八千万円近くあることから見て、再思三考の要ある問題であると考えるのであります。住民の創意と工夫によつてのみ地方自治は築き上げられるものであることに想いを到すとき一日も早くこの滞納額を一掃することこそ真に地方自治を育み、市政の發展を期し得る最良の方策であることを認識下され、

伊年国々金融の大動搖に  
 持いて多大の成果を取  
 め、世界の平和と人類の幸  
 福を増進する尊い使命に貢  
 獻している日本赤十字社で  
 は昭和二十八年度事業資金  
 募集運動について去る五月  
 一日から月末までを強調月  
 間として全国的に力強い運  
 動を展開しています。本年  
 度全国目標は六億二千四百  
 七十二万円、奈良県支部  
 総額は八百万円、奈良市の目  
 標額は百四万円とされてい  
 ます。既に皆様の御家庭に  
 がいり、御説明申上げ、  
 お願いに参つて居られるか  
 と思いますが、赤十字事業  
 の國際的、國家的重大な使  
 命と貢獻を理解せられ、又  
 災害、疫病の發生等に際し  
 て身を挺して被災者を救出  
 し、傷病者を治療し、更に  
 国民保健の向上と社会福祉  
 の増進に目覺しい活躍をつ  
 づけていることを認識して  
 特に御後援下さる事をお願い  
 致します。

昭和二十八年年度  
南米移民の募集  
について

本年度南米移民を希望される  
方や詳しい問合は奈良県農  
庁管理課に申出て下さい。特  
に今回の募集は期間が迫つ  
ていますので受付を急がれ  
ていますから御注意下さい。



税金をだすときは誰でも  
たたとられるように思いま  
八、〇〇〇、  
七二七、〇〇〇

税金は御承知の様に都会生活なり部落生活なりを営むために必要なお金でロビソンソ、クルソーの様に只一人で離れ小島に住んでいると必要のないお金である。

す。さてそれではこれらの税金がどの様に使われているかと申しますと今年は議會費一五、八八三、〇〇〇、市役所費一〇、五七〇、〇〇〇、警察費四八、〇五八、〇〇〇、予備費三、

費九五五、〇〇〇、選挙費六二、〇〇〇、公債費一六、二一三、〇〇〇、災害復旧費一七、六〇〇、〇〇〇、諸支出金一九、八

ところが納税は不振で  
滞納は七千六百余万圓

昭和二十七年都市稅各月末(累計)比較

三月末現在の納税成績は次の表の通りで結局、未納の税額は七千六百余万円というなげかばしい額に達しております

蠅の撲滅運動

各家庭に薬剤を無料撒布

いよいよ伝染病の発生し 庭の便所に無料撒布いたし

水道料金が改訂されました

たので、五月に集金にまいります分から新料金で計  
いたしますのでよろしくお願い致します。

| 種別     |               | 一立方メートルにつき | 最低料金  |
|--------|---------------|------------|-------|
| 住宅     | 十立方メートルまでの分   | 十四円        | 百四十円  |
| 浴室及撒水用 | 十立方メートルをこえる分  | 十六円        | 百四十円  |
| 公共用    | 三百立方メートルまでの分  | 十一円        | 千 百円  |
| 事業用    | 三百立方メートルをこえる分 | 十三円        | 千 百円  |
| 共同浴場   | 十立方メートルまでの分   | 十四円        | 百四十円  |
| 特殊用    | 十立方メートルをこえる分  | 十八円        | 百八十円  |
| プール用   | 二十立方メートルまでの分  | 七円七角       | 百 円   |
|        | 二十立方メートルをこえる分 | 十二円        | 三百四十円 |
|        |               | 十二円        | 千二百円  |

肥鉄土を使いましょう

奈良市秋落田の検診終る

昨年度から実施されて居る耕土培養法によつて奈良市の秋落水田中一一〇町歩を二〇日間に亘り農業改良普及員の協力を得て土壌検査を終へた農業試験場調査A班小松原技師は次のように語つてゐる。

根の白いものが大部分である。肥鉄土を反当三屯から五屯使はねばならぬものばかりである。これ等の検査した一〇六、四、五〇戸の農家にはそれぞれ秋落の程度と土質に応じて肥鉄土の必要量、

奈良市の投票

奈良市に於ける（四月十九日衆院選舉）

| 計廿九投票所  | 投票所別 | 投票率   |       |       |       | 投票率   |       |       |       | 投票率   |       |       |       | 投票率   |       |       |       |
|---------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|         |      | 有権者数  | 男     | 女     | 計     | 有権者数  | 男     | 女     | 計     | 有権者数  | 男     | 女     | 計     | 有権者数  | 男     | 女     | 計     |
|         |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 第一投票所   | 般若寺町 | 1,266 | 577   | 360   | 223   | 1,266 | 577   | 360   | 223   | 1,266 | 577   | 360   | 223   | 1,266 | 577   | 360   | 223   |
| 第二投票所   | 東文庫町 | 71    | 32    | 36    | 46    | 71    | 32    | 36    | 46    | 71    | 32    | 36    | 46    | 71    | 32    | 36    | 46    |
| 第三投票所   | 若草町  | 3,565 | 1,330 | 1,581 | 2,633 | 3,565 | 1,330 | 1,581 | 2,633 | 3,565 | 1,330 | 1,581 | 2,633 | 3,565 | 1,330 | 1,581 | 2,633 |
| 第四投票所   | 東大寺町 | 931   | 401   | 330   | 270   | 931   | 401   | 330   | 270   | 931   | 401   | 330   | 270   | 931   | 401   | 330   | 270   |
| 第五投票所   | 高田町  | 680   | 300   | 231   | 269   | 680   | 300   | 231   | 269   | 680   | 300   | 231   | 269   | 680   | 300   | 231   | 269   |
| 第六投票所   | 地蔵町  | 4,421 | 1,331 | 1,855 | 2,445 | 4,421 | 1,331 | 1,855 | 2,445 | 4,421 | 1,331 | 1,855 | 2,445 | 4,421 | 1,331 | 1,855 | 2,445 |
| 第七投票所   | 井上町  | 2,686 | 833   | 1,056 | 1,297 | 2,686 | 833   | 1,056 | 1,297 | 2,686 | 833   | 1,056 | 1,297 | 2,686 | 833   | 1,056 | 1,297 |
| 第八投票所   | 南京町  | 2,596 | 828   | 1,068 | 1,230 | 2,596 | 828   | 1,068 | 1,230 | 2,596 | 828   | 1,068 | 1,230 | 2,596 | 828   | 1,068 | 1,230 |
| 第九投票所   | 西木町  | 3,333 | 1,111 | 1,106 | 1,122 | 3,333 | 1,111 | 1,106 | 1,122 | 3,333 | 1,111 | 1,106 | 1,122 | 3,333 | 1,111 | 1,106 | 1,122 |
| 第十投票所   | 後藤町  | 3,357 | 1,119 | 1,237 | 1,238 | 3,357 | 1,119 | 1,237 | 1,238 | 3,357 | 1,119 | 1,237 | 1,238 | 3,357 | 1,119 | 1,237 | 1,238 |
| 第十一投票所  | 高瀬町  | 3,056 | 1,018 | 1,107 | 1,107 | 3,056 | 1,018 | 1,107 | 1,107 | 3,056 | 1,018 | 1,107 | 1,107 | 3,056 | 1,018 | 1,107 | 1,107 |
| 第十二投票所  | 佐保町  | 3,070 | 1,111 | 1,157 | 1,218 | 3,070 | 1,111 | 1,157 | 1,218 | 3,070 | 1,111 | 1,157 | 1,218 | 3,070 | 1,111 | 1,157 | 1,218 |
| 第十三投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第十四投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第十五投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第十六投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第十七投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第十八投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第十九投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十投票所  | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十一投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十二投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十三投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十四投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十五投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十六投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十七投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十八投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |
| 第二十九投票所 | 三條町  | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 | 2,821 | 931   | 1,111 | 1,111 |

定期種痘の施行について

予防護植法の規定に基き 七年七月一日から同年十

第一期該当者は昭和二十  
 二、接種、検診の期日及  
 場所  
 施行区域 施行場所

|              |                                 |      |                                            |   |    |
|--------------|---------------------------------|------|--------------------------------------------|---|----|
| 五月十四日        | 五月二日                            | 午後一時 | 都跡                                         | 〃 | 都跡 |
| 三、接種料金一人に付十円 | 要接種者は担当民生委員の証明書を提示すれば料金は免除されます。 | な    | お旧市内に於きましては六月中に施行する予定になつていますからお含み下さい。(衛生課) |   |    |

|           |           |              |      |      |
|-----------|-----------|--------------|------|------|
| 五月<br>十三日 | 五月<br>二十日 | 自午後一時<br>至四時 | 大安寺々 | 大安寺々 |
|-----------|-----------|--------------|------|------|